

## 関西学生柔道体重別選手権大会（男子42回 女子35回）要項

1. 主催 関西学生柔道連盟
2. 後援 近畿柔道連盟 大阪府柔道連盟
3. 開催日時 2023年8月20日（日）午前9時より 男子全階級 女子全階級
4. 場所 大浜だいしんアリーナ（堺市立大浜体育館）  
〒590-0974 大阪府堺市堺区大浜北町5丁7-1
5. 競技規則
  - (1) 大会参加資格
    - ① 関西学生柔道連盟加盟大学の在籍者で（公財）全日本柔道連盟に競技者登録している者。
    - ② 国公立大学または短期大学。高等専門学校（4年生以上）等に在籍している者。
    - ③ 在学中実業団その他の職域チームに属している者は、その大会（試合）に出場していない者。
    - ④ 2年次においては1年次の総修得単位が20単位以上の者。3年次においては1年次及び2年次の総修得単位数が50単位以上の者。4年次においては1年次、2年次及び3年次の総修得単位数が80単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。
  - (2) コーチ資格  
コーチ席に帯同する監督・指導者1・指導者2のいずれかの者は、全柔連公認指導者資格のA指導員もしくはB指導員の資格を有していなければならない。
  - (3) 試合方法  
トーナメント戦（出場選手が5人未満の階級についてはリーグ戦）により勝敗を決する。
  - (4) 審判規定  
国際柔道連盟試合審判規定を準用する。  
※試合時間は、ベスト32までは3分、ベスト16以降は4分とする。
  - (5) ゼッケン  
出場選手は規定のゼッケンをつけること（男子：文字は黒文字、女子：文字は赤文字）。  
※ゼッケンを付けていない選手の出場は認められない。※企業ロゴは認めない。
  - (6) 柔道衣  
（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。  
**※なお、本大会は、ブルーの帯を採用する。**  
**※ブルー帯は当連盟にて貸し出す。**
6. 出場人数 <基本枠>  
出場選手の総数は次のとおりとする。  
男子：前年度関西学生柔道体重別選手権大会においてポイント化された順位のうち、1位～4位大学は21名以内、5位～10位大学は18名以内、その他の大学は15名以内とする。  
女子：14名以内とする。  
<枠外>
  - ① 男子・女子とも前年度全日本学生柔道体重別選手権大会、全日本学生女子柔道体重別選手権大会の出場が、上記大会と同階級に出場する場合は枠外とし、上記の制限に含まない（補欠出場者は対象外とする）。
  - ② 男子・女子とも推薦選手として今年度全日本学生柔道体重別選手権大会、全日本学生女子柔道体重別選手権大会への出場権を得た選手は枠外とし、上記の制限に含まない。

③男子・女子とも前年度本大会において各階級での優勝者排出大学は、優勝者の人数と同数の  
出場人数枠を追加することができる、ただし前年度優勝者が卒業により出場しない場合のみ。

<1階級の出場人数制限>

男子・女子とも、1階級最大8名までとする。

7. 表彰 男子・女子ともに各階級3位までとする（3位決定戦は行わない）。  
優勝ならびに2位、3位の者に対して賞状を授与する。
8. 全日本大会出場人数 (男子) ①60kg級6名 ②66kg級7名 ③73kg級8名 ④81kg級7名  
⑤90kg級7名 ⑥100kg級7名 ⑦100kg超級6+1名 (男子48+1名)  
(女子) ①48kg級3名 ②52kg級3名 ③57kg級4名 ④63kg級3名  
⑤70kg級3名 ⑥78kg級3名 ⑦78kg超級3名 (女子22名)
9. 全日本大会出場資格 (1) (一社)全日本学生柔道連盟の正会員大学に在籍していること。  
(2) 男子：各階級の出場者のうち、準決勝に進出した4名に出場資格が与えられる。  
それ以外の出場者は階級の枠数に応じ、出場決定戦を行い決定する。  
(3) 女子：優勝・準優勝者に出場資格が与えられる。  
それ以外の出場者は階級の枠数に応じ、出場決定戦を行い決定する。  
(4) 前年度全日本学生柔道体重別選手権大会、前年度全日本学生女子柔道体重別選手権大会の  
優勝者及び準優勝者は主催者推薦により出場資格が得られる。  
※なお、今年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会の本連盟代表大学を選考するにあたって  
は、本大会の結果（成績）をポイント化し決定する（詳細は別紙参照のこと）。
10. 参加費用 分担金は期日までに指定先へ銀行振り込みにより支払うこと。また、傷害保険料（1人250円）を  
分担金とは別に銀行振り込みにより支払うこと。振り込みが確認できない場合は、本大会への出場が  
認められない。
11. 参加申込 (1) 申込方法  
申込責任者は各大学監督とし、WEBにて申込を行うこと。  
(2) 申込日程  
WEB申込期間 2023年7月3日（月）～7月5日（水）  
※出場選手の在学証明書と健康診断書を郵送すること。  
書類郵送締切：2023年7月14日（金）必着（持参可）  
※書類が揃わない場合は、本大会への出場が認められない。  
(3) 選手変更締切日 2023年8月9日（水）必着（持参可）  
午後5時迄に必要書類（変更申込用紙、変更前選手の診断書、変更後選手の  
在学証明書・健康診断書）を添えて事務局まで提出した者は変更を認める。
12. 申込先 〒530-8251 大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞社大阪事業本部内  
『関西学生柔道体重別選手権大会 大会事務局』 TEL/FAX 06-6346-8090
13. 組み合わせ 各階級トーナメントの組み合わせは抽選により決める。
14. 抽選会 2023年7月15日（土）午後2時より（毎日新聞大阪本社 毎日インテシオ 4階 大会議室）
15. 計量 2023年8月19日（土） 予備計量 午後3時00分～3時30分  
公式計量 午後3時30分～4時00分  
場 所 大会会場

※計量時間の遅延について

原則として、採用試験等公的な理由において正規の公式計量の時刻に間に合わない場合、2023年8月14日（月）までに主管事務局まで必要書類（採用試験を実施する機関からの通知文のコピー等）を提出することにより、計量時間の延長（1時間）または、大会当日開会式前の計量が認められる（予備計量30分）。

16. 安全対策 主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に加入するとともに指定救急病院を手配する。また、試合場医師を配置する。なお、大会当日の試合における負傷等に対しては応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証を持参すること。

17. 注意事項 (1) 成績証明書について（上記、5. 競技規則（1）④参照）

出場選手の成績報告書（単位修得報告書）を7月14日（金）午後5時必着で郵送すること。未提出及び、単位修得の不正が確認された場合、本大会への出場は認めない。また、当該大学監督の資格を1年間停止する。

(2) 脳振盪の対応について

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

①大会前1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(3) 皮膚真菌症について

皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める）。

(4) 個人情報取り扱いについて

①WEBでの申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。

②提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはない。

③WEBでの申込により、上記①②の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

※個人情報取り扱いについての問い合わせは、関西学生柔道連盟事務局に連絡すること。

(5) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止対策については、全柔連の感染対策指針に従うこと。なお、新型コロナウイルス感染状況によっては、入場者の制限や観客の入場を認めない等の措置をとる場合がある。

以上